#### 2017年12月18日(月)発行 No.261

### 名古屋北部民主商工会

名古屋市北区大野町三丁目19番地 TEL (052) 915-8111 FAX (052) 915-8114 E-MALE **jimukyoku**@hokubuminsho.st1.jp

> 民商から 賀会」が開かれ、 12 愛商連拡大リレー 月 10 60 余名が参加しま 日(日)午後5時よ 愛知県下の -達成祝

した。ご苦労様でした」と挨 んの奮闘で無事完走できま 田拡大推進委員長、前田婦 澤会長はじめ安藤副会長、前 服部 名古屋北部民商 松原事務局長が参加。 ・愛商連会長が から 皆さ は、 人 柳

乾杯の後は 商 工新 聞 クイ 捆

19

12 月 9 ~

抗と自立を求めてしたたか ズ」にみんなで挑戦。 に生きる』の著者は誰でしょ

5 次案

達成祝賀会に参加したみなさん

や市民との共同をひろげ、

納

猶予等の取り組み、

敷民商

6名から、税務調査や納税の

その後の、

活動報告では、

さらに、様

々な階層の団体

第 う?」には前 事正解し、板平 祝賀会でした。 進委員長から、景品が手渡さ 員 んなで決意をあらたにした れました。 伊藤千尋さん!」と答え見 の拡大にがんばろう」とみ の運動 0 税 田婦 ・県連拡大推 ・引き続い 人部! 長が き会

## =業務連絡

◎商工新聞の発行予定

8日号(1月1日号との合併号)

⇒12月20日(水) 到着予定 1月15日号 ⇒1月10日(水) 到着予定 ◎事務所の休業予定

12月29日(金)~1月4日(木)は、 のため、事務所を閉鎖します。 会費は 12 月 28 日(木)の午前中までに よう、 お願いし

# 研集会 DO

運動を強め、国家の根幹をな 義の破壊」を許さない世論と 争する国づくり」と 立憲主 全国から324名が集 阪会場) に豊田事務局次長が 根本から正す必要性を強調 からは1名の参加でした。 加しました。大阪会場には 全商連が16年ぶりに発表 回税金問題研究集会 税の在り方と使い道」を 納税者の権利宣言 以下[案])」は、 10 旦 全商連第 い、愛知 第 戦 応答も行われました。 からも、報告が行われ、 守延全商連税対部長 武弁護士、清家税理士、 [案] への確信を深めること 様々な企画を通して、この この[案]がベースとなり、 わせることを明確に打ち出 な税務行政の実現に力を合 税者の権利を擁護し、民主的 が しています。 呼びかけられました。 続くシンポジウムでは、 集会では、 基調報告でも、 への3名

服部 則 か あえて火中の栗を拾う) 増税反

入会し、厳しい状況の中で奮 たのが、倉敷事件後に民商に 報告。もともとは年金者だっ 実践したい全国の経験やア とが出来、 闘され、こうして税研集会に なのか?》なども、 は、倉敷民商の山川副会長 はすぐに理解出来なかった とりわけ、感慨深かったの バイスも多くありました。 り組みが報告されました。 阻止の行動など先進的な **緊** 発表の意義 義を深めた分散 ・事務局員で少人数に別 一日目の分散会では、 忌憚なく交流。 進んだ経験や悩みなど 民商に持ち帰り、 何 故、 深めるこ 一日目に 今 役  $\mathcal{O}$ 

いるという、その気骨という し、支援を呼びかけて 解説します。 費税の問題点につい 消 の湖東京至さん · 元静岡大学教授) 全国商工新聞でも 大学習会

> が 税

消 理 おなじ

も参加

業者・国民の多くが反対す 度の導入についても問題点 をわかりや る複数税率・インボイス制 %増税とともに、 すく解 説 しま

消費税増税と複数税率 ンボイスの問題 点

参加 1月6日 会館 :湖東京至 無  $\widehat{\pm}$ 本館会議室 14 時 16 税理士)

さや問題点、輸出戻し税など ばされるものがありました。 革命的楽観性には、 り、調査に行ったフランスで 費税増税、複数税率とインボ の軽減税率の手続きの煩雑 の問題点など、飽きさせるこ イス方式」の学習講演 消費税の 湖東税理士の 大いに学

件の報告と訴え、

消費税増

痛感させられました。実り多 名 宣伝行動再開の必要性も となく話され、消費税増税阻 止にむけての学習会や、 い二日間でした。 そもそも論」 があ 署